



養老 孟司氏  
(解剖学者・作家・東大名誉教授)



三林 京子氏  
(女優、声優・ナレーター)



菅 智潤師  
(総本山善通寺 管長・法主)



瑞田 信弘  
(浄土真宗本願寺派 称讃寺 住職)



# 人生論

『生きる作法・死ぬ作法』

第15回心と命のフォーラム

先着 500人  
入場・聴講

無料

2023年10月4日(水)

午後2時～午後4時過ぎ

会場: 総本山善通寺・遍照閣2階

〒765-8506 善通寺市善通寺町3-3-1 (JR善通寺駅より徒歩20分) TEL 0877-62-0111

全500席(内、椅子席 約250席) / 駐車料金: 普通車300円

予約は不要です。整理券は発行しません。聴講希望者は直接会場にお越しください。

全てのお問合せ

浄土真宗本願寺派 瑞光山浄土院 称讃寺  
<http://www.syousanji.com>

〒761-1701 高松市香川町大野1325-2 TEL 087-885-2012

住職 瑞田 信弘 ●携帯 090-2822-5012  
●メール s-tamada@shirt.ocn.ne.jp

称讃寺 お寺de講演会

2023年10月3日(火)

会場: 称讃寺 本堂 駐車場あり

入場・聴講  
無料

養老 孟司 氏の講演: 午前11時～

演題 「ものがわかるということ」

三林 京子 氏の講演・質疑応答: 午後2時～ 演題 「人生を楽しむ」

簡単な昼食、おうどん・お抹茶等のお接待があります



第15回 心と命のフォーラム

『生きる作法・死ぬ作法』

# 人生論

On Life

Takeshi Yoro

養老 孟司 (ようろう たけし)

解剖学者・作家・東大名誉教授

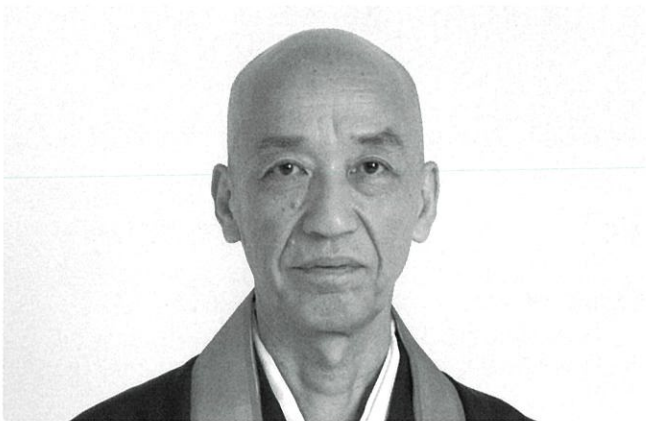


1937年(昭和12年)鎌倉市の小児科医の次男として生まれる。4歳の時父を結核で亡くす。東京大学医学部卒業後、助手、助教授を経て、1981年(昭和56年)教授となる。専門は解剖学。医学博士。2003年(平成15年)に出版した「バカの壁」は同年ベストセラー第1位になり、その後も一般向け著書を数多く執筆している。昆虫採集と漫画好きも有名。2003年(平成15年)に初めて称讃寺で講演。今回で5回目となる。

Chijyun Suga

菅 智潤 (すが ちじゆん)

総本山善通寺 管長 法主



大僧正。総本山善通寺第58世法主。真言宗善通寺派管長。1949年香川県三豊市詫間町生まれ。種智院大学卒業。自坊は円明寺(三豊市詫間町)で1984年に住職となる。教団関係の宗務は、1996年に善通寺執行 善通寺派財務部長、2008年に善通寺執行長 善通寺派宗務総長、2018年に総本山善通寺第58世法主真言宗善通寺派管長就任。公職は四国八十八ヶ所霊場総裁、学校法人真言宗洛南学園理事、学校法人綜藝種智院理事、社会福祉法人弘善会理事。趣味は読書で対談集を好む。毎朝、宿坊に泊まるお遍路さんらに講話をしており、弘法大師の「利他」の教えを心に置いている。

Kyoko Mitsubayashi

三林 京子 (みつばやし きょうこ)

女優、声優・ナレーター



1951年(昭和26年)大阪府大阪市生まれ。昭和50年、NHK大河ドラマ「元禄太平記」のおとき役でテレビデビューし、ゴールデンアロー新人賞受賞。大河ドラマや連続テレビ小説などで活躍。し、2021年(令和3年)には第56回大阪市市民表彰 文化功労部門を受賞。また1997年(平成9年)に三代目桂米朝に落語家として正式に入門、桂すずめの名で噺家でもある。日本舞踊、三味線はもとより、フラメンコ、狂言などもこなす。今回で2回目。

Nobuhiro Tamada

瑞田 信弘 (たまだ のぶひろ)

浄土真宗本願寺派 称讃寺 住職



1955年生まれ。浄土真宗本願寺派僧侶。浄土真宗本願寺派称讃寺(高松市香川町)住職。小中学校・専門学校の教員、飲食会社自営の後、称讃寺の第16世住職となる。「開かれたお寺」を目指し「お寺や僧侶の社会的使命とは・・・?」をライフワークとし、『生きる・命・人生・老いる』など「生老病死」を共に考えたく今回より養老先生にお手伝い頂いております。「上手に生きて上手に死のう」とリビングウィルを推奨しており、小中高生には生きる力を身につけてほしく『命の授業』をしています。NHKカルチャーセンターで「釈尊から親鸞へ」の講座を担当。毎月第3水曜日18時から1時間「たまだ和尚のこころでホッと一息つきましよう」(FM高松)を担当。また、終活支援団体 一般社団法人 わライフネット代表理事として終活を支援しています。